

2015年9月4日

「2015世界柔道選手権大会」で新井千鶴選手が5位入賞**国別団体戦で日本代表女子チームが金メダル獲得！**

8月28日（金）、カザフスタン・アスタナで開催された「2015世界柔道選手権大会」（8月24日～30日）に、当社女子柔道部（監督：柳澤 久）の新井千鶴選手（70kg級）が日本代表として出場し、5位に入賞しました。また、30日（日）に開催された国別団体戦には、中村美里選手（52kg級）が先鋒で全4試合、新井千鶴選手（70kg級）が副将で3試合に出場し、日本代表女子チームの優勝に貢献しました。

【大会結果詳細】※IJF（国際柔道連盟）ランキングは大会出場時点⇒現時点です。

新井千鶴選手（70kg級／IJFランキング10位⇒8位） 5位入賞

本大会初出場となった新井選手は、初戦（2回戦）をコンウェイ選手（第6シード：イギリス／同6位）にゴールデンスコア（延長戦）の末、小内刈の有効で優勢勝すると、3回戦ではスタム選手（ジョージア／同33位）に送襟絞で一本勝、準々決勝でも、ウィルディカン選手（イスラエル／同28位）に大内刈で一本勝しました。準決勝では本大会優勝のエマヌ選手（第7シード：フランス／同7位）と対戦し、中盤に大内刈で有効をとりましたが、後に取り消され、大接戦になるも指導2（2-1）で優勢負しました。3位決定戦ではポスパイト選手（フランス／同14位）に内股を掛けたところを返され一本負し、5位入賞となりました。

【70kg級結果：44名出場】

優勝 ジブリズ・エマヌ選手（フランス）

準優勝 マリア・ベルナベウ選手（スペイン）

3位 ファニーエステル・ポスパイト選手（フランス）、ユリ・アルベール選手（コロンビア）

5位 新井千鶴選手（日本）、ベルナデッテ・グラフ選手（オーストリア）

国別団体戦（女子） 金メダル

5人制の団体戦（先鋒52kg級、次鋒57kg級、中堅63kg級、副将70kg級、大将70kg超級）。15カ国が出場し、全4試合・計20試合を全勝し、優勝しました。先鋒で出場した中村美里選手は、全4試合に出場し全勝。日本チームに良い流れを作りました。

優勝 日本

準優勝 ポーランド

3位 ドイツ、ロシア

【当社選手 出場試合結果】※GS・・・ゴールデンスコア（延長戦）

	中村美里選手（先鋒・52kg級）		新井千鶴選手（副将・70kg級）	
1回戦（ブラジル）	対 ミランダ	GS優勢勝（指導3）	対 ポルテラ	優勢勝（指導2）
2回戦（中国）	対 マ・インナン	優勢勝（指導1）	—	
準決勝（モンゴル）	対 ムンクバット	GS優勢勝（指導1）	対 ティスノダ	一本勝（内股）
決勝（ポーランド）	対 ピエンコウスカ	一本勝（横四方固）	対 クリス	優勢勝（指導1）

以上



5位入賞となった新井千鶴選手（対 スタム戦）



大内刈で一本勝した新井選手（対 ウィルディカン戦）



袖釣込腰で攻める中村美里選手
（国別団体戦 対 ピエンコウスカ戦）



表彰台の近藤亜美選手、中村選手（前列右から
1人目、2人目）、新井選手（後列右から2人目）



金メダルを獲得し笑顔の日本代表女子チーム